

日本文化財科学会40周年記念 **公開講演会**

維持可能な社会の実現に向けた 文化遺産の保存と 活用の推進

**参加
無料**

2023年 **8月13日** (日)

北海道大学学術交流会館

(札幌市北区北8条西5丁目)

主催… 東アジア文化遺産保存学会
日本文化財科学会

お問合せ先

2023 東アジア文化遺産保存国際シンポジウム in 札幌

実行委員会事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-15 6F

株式会社クパプロ内

E-mail: iscchea2023@kuba.jp

お申し込み方法

お申し込みは HP 内の公開講演会「**参加登録フォーム**」から
お願いいたします。

定員：182名 (先着順) ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

講演1 中国における農村の文化的景観 —— 中国

講演2 焼損した韓国国宝第1号の
崇礼門の復旧とその後 —— 韓国

ユネスコ世界遺産
講演3 「北海道・北東北の縄文遺跡群」について
～北海道の構成資産を中心として～ —— 日本

↓ プログラム等詳細は裏面をご参照ください



<https://www.kuba.co.jp/iscchea2023/>

趣 旨

日本文化財科学会は東アジア文化遺産保存学会と共催して『2023 東アジア文化遺産保存国際シンポジウム in 札幌』の中で、市民を対象とした公開講演会を開催いたします。

私達はこれまで東アジアの文化財を守るために各国の研究者と研究交流を重ね、研究成果を世界に向けて発信してきました。今回は、国際的なSDGsの高まりの中で『維持可能な社会の実現に向けた文化遺産の保存と活用の推進』をテーマに、各国における文化遺産の保存と活用の実例を分かり易く日本語で講演していただきます。

参加費無料ですので、ふるってご参加ください。

維持可能な社会の実現に向けた 文化遺産の保存と 活用の推進

プログラム

12:00-	開場・受付 (入場無料)
13:00-13:10	開会挨拶 今津節生 (奈良大学長)
13:10-14:10	杜 曉帆 (中国 復旦大学 教授) 中国における農村の文化的景観 中国农村的文化景观 The Cultural Landscape of Rural China
14:10-15:10	姜 大一 (韓国 伝統文化大学校 前教授) 焼損した韓国国宝第1号の崇礼門の復旧とその後 불탄 승례문의 복구, 그 이후 Restoration of Burnt out Sungnyemun Gate, After that
15:10-15:20	休憩
15:20-16:20	阿部千春 (北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室) ユネスコ世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」について ～北海道の構成資産を中心として～ Stories of the UNESCO World Heritage "Jomon Archaeological Sites in Northern Japan" - Focusing on Sites in Hokkaido
16:20-16:30	閉会挨拶 高妻洋成 ((独) 国立文化財機構 文化財防災センター長)

※なお、専門家を対象にした国際シンポジウムを8月10日～13日に開催いたします。詳しくは下記をご覧ください。

<https://www.kuba.co.jp/iscchea2023/>

北海道大学 学術交流会館

<https://www.hokudai.ac.jp/bureau/property/s01/access/>

◎ JR「札幌駅」下車、徒歩7分

◎ 市営交通・地下鉄南北線

「さっぽろ駅」下車、徒歩8分

「北12条駅」下車、徒歩7分

